

会 議 録

会 議 の 名 称	平成23年度 第1回所沢市立所沢図書館協議会
開 催 日 時	平成23年4月15日（金）午後1時15分～午後2時45分まで
開 催 場 所	所沢市立所沢図書館 3階集会室
出席者の氏名	風間 俊克、高崎 和子、飯國 治、内野 正行 原 勉、小林 登、工藤 恭子、柳沢 栄子
欠席者の氏名	高野 徹、松居 辰則
説明者の職・氏名	
諮 問 事 項	所沢市立所沢図書館分館における指定管理者による運営について （公開）
協 議 事 項	会議に先立ち、新委員の紹介を行なった（公開） （1）図書館ビジョンについて（公開） （2）その他 報告事項 ① 次回の会議開催月について ② 今年度の会議開催予定回数について
会 議 資 料	（1）会議次第 （2）指定管理者募集から業務開始までのスケジュール（案）
担 当 者 名	教育長 佐藤 徳一 教育総務部長 山崎 裕司 教育総務部次長 藤田 晃 図書館館長 斎藤 雅裕 図書館副主幹 石川 操 図書館主査 奥村 稔 " 主査 吉田 茂 " 主査 中村 まさみ " 主査 田中 和子 " 主事 小暮 明日香 教育総務部 図書館 電話 2995-6311

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
齋藤館長	<p>1 開 会</p> <p>所沢市立所沢図書館平成23年度第1回図書館協議会を始めさせていただきます。</p> <p>本日、開催のご案内を申し上げましたところ、高野委員、松居委員から「所用のため欠席」とのご連絡をいただいております。</p> <p>2 あいさつ</p> <p>佐藤教育長より「本日はお忙しい中、図書館協議会にご出席いただきまして、大変ありがとうございます。日頃より、図書館の運営につきまして多大なお力添えをいただき、心より感謝申し上げます。</p> <p>大震災から1ヶ月が過ぎましたが、状況悪化の一途を辿る福島原発、いまだ続く大きな余震、計画停電の実施等、私たちの生活にも様々な影響が出ております。</p> <p>当市でも、図書館、公民館、スポーツ施設等で、夜間を休館するなど、計画停電と共に対応してまいりました。更に、今後も厳しい状況が予想されるものとのことでございます。図書館も含めた教育委員会の施設利用におきましても、夏期における節電対応について、検討していかなくてはならないものと考えております。</p> <p>さて、本日の協議会でございますが、平成24年3月議会において図書館への指定管理者制度導入を含めた条例を可決いただき、現在、導入に向け、準備を進めているところでございます。</p> <p>会議では諮問事項としまして「図書館分館における指定管理者による管理運営について」、協議事項としまして、「図書館ビジョンについて」とさせていただきます、皆様から忌憚のない御意見をいただきますようお願い申し上げます。」とあいさつがあった。</p> <p>3 新委員辞令交付</p> <p>佐藤教育長より新委員に辞令を交付 新委員が自己紹介を行った。</p> <p>会議録署名人は、出席委員の中から飯國委員、柳沢委員とすることとし、記録方法については、要点筆記方式とすることを確認して諮問に入った。</p>
齋藤館長	<p>4 諮問</p> <p>「所沢市立所沢図書館分館における指定管理者による運営について」</p> <p>図書館サービス向上のために、来年度、新しく開館予定の分館を含めた、計7分館において指定管理者制度を導入。民間によるサービスの導入、コストパフォーマンスの改善、開館時間の拡大・図書の充実等を図ります。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
中村主査	<p>〈配布資料により指定管理者による運営についての説明を行う。〉</p>
委員	<p>学校の団体貸出を、これまでと同じように滞りなく出来るようにしてくださると良い。それぞれの館が独創性を発揮し、ますます図書館が発展することを期待している。全体的な協議が必要な場合には、またこのように会議の場を設けていただきたい。</p> <p>内野委員 所用により、退席</p>
委員	<p>個人情報の管理についてが心配である。システムの関係や個人の認識不足のために漏洩してしまった例も聞くので、注意していただきたい。</p> <p>また、6月に第1次審査を行うとなると、スケジュール的にかなりハードかと思うが。</p>
奥村主査	<p>選定委員会のスケジュールについてですが、4月26日に行う第1回の選定委員会で、現在出来ている募集要項の内容で募集をかけて良いか審査していただきます。6月に行われる第2回選定委員会の前に、十分に内容を審査していただく時間を設けておりますので、スケジュール的には心配ないと思われます。</p>
齋藤館長	<p>個人情報の保護については、所沢市個人情報保護条例及び同条例施行規則に準拠した個人情報保護に関する規定を定め、現場の従事者に対する研修、教育指導を通して個人情報保護の意義や目的について周知徹底を図ります。違反した場合、漏洩した場合の罰則も含めて条例が適用されますし、その点は厳しくやっていきたいと考えております。</p>
委員	<p>業者との契約は取り交わしても、現場職員の意識が薄いこともある。個人の意識を高めることはもちろんだが、電算システムのセキュリティの強化、時間帯ごとに誰が使用したかわかるようにする等の、情報漏洩しづらい環境整備の工夫をしていただきたい。</p>
委員	<p>指定管理業者は、どのくらいの数の業者が応募してくると予想しているのか。</p> <p>6社ぐらいであろうと予想しています。</p>
奥村主査	<p>つまり、かなりの数の場所で指定管理者制度が導入されている、という実態があるということでしょうか。</p>
奥村主査	<p>はい。そのような背景から、6社ほどが応募してくるのではないかと予想しております。</p>
委員	<p>本館と協議のうえで、運営していただくようになるが、民間のノウハウは積極的に取り入れなければ、指定管理者制度を導入する意味がない。協議の段階で、指定管理者の意欲をそがないように、本館と指定管理者との間でうまく調整していただきたい。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員 中村主査	<p>蔵書構成のバランスをとる、とは具体的にどのようにしていくのか。</p> <p>所沢図書館は本館・分館で本を循環させているため、館の利用者の特徴によって、蔵書が1つの分野の図書に偏ってしまうこともあります。その場合、職員が選んだ図書を本館へ返送して、書架のバランスを保っています。指定管理後も、そのシステムを継続し、各館の蔵書のバランスをとっていく考えです。</p>
委員	<p>指定管理後、各館で特色を出していくということは、蔵書構成にも偏りが出るのではないかと。蔵書のバランスについても全館で協議し、同じ基準を持たなくてはいけないと思う。その上で、各館のニーズに合った蔵書構成をしていただきたい。</p>
委員	<p>各館の蔵書については、ある程度の数字的なものを基にしてバランスをとっているのか。</p>
中村主査	<p>分野ごとのバランスについては、数字で調整しているわけではなく、各館の書架の配置で、ある程度決めてあるので、それを見ながら調整しています。</p> <p>先ほど“地域の特性によつての蔵書構成”というお話がありましたが、利用者の要望のままに、書架のバランスを崩すということではなく、ビジネス・健康コーナーのような特集コーナー等を活用して、計画的に書架配置を考え、特色を出していただきたいと考えております。</p>
齋藤館長	<p>各館で別々に選書をする、市内で同じ図書を何冊も所蔵してしまう、ということも有り得るが、現在のように全館でまとめて選書をするシステムを継続していけば、そのようなことも無く合理的です。</p>
委員	<p>利用者からの評価の確認や、モニタリングはどのように行うのか。</p>
奥村主査	<p>利用者からの評価の確認については、アンケートに加え、何かの方法で直接、意見をもらいたいと考えています。</p> <p>モニタリングの方法については、「所沢市指定管理に関するガイドライン」に沿って、評価します。4半期ごとに協定書等にもとづき運営されているかどうか確認し、年に1度は年間の総括となるモニタリングを行うものです。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>それぞれの館に特色が出れば、遠くても足を運んでみようと思う利用者が増え、読書活動の啓発に繋がり、良いのではないか。</p> <p>学校連携については、今までは本館から職員が来てもらっていたが、学校から1番近い館にお願い出来るようになるのか。</p>
齋藤館長	<p>現在も担当館を決め、学校に近い館が連携出来るようにしていますが、司書が行くので、少ない職員数の分館の代わりに本館職員が、行くこともありました。今後は、近くの館が行けるようにしていきたいと考えております。</p>
委員	<p>地域との連携については、どのようにしていく考えなのか。</p>
奥村主査	<p>現在の状況は、地域との連携は薄いと感じています。指定管理後は、地域貢献の意味も含め、公民館と連携を取り、協力してもらいたいと考えております。今回の指定管理者選定の際の業者への設問にも、地域連携についての項目を設けております。</p>
委員	<p>前回の会議では、指定管理を2社にお願いする、とのことであったが、変更は無いか。</p>
奥村主査	<p>その方針で変わりはありませんが、もし、1位と次点の業者にあまりにも開きがあった際は、選定委員会でもご相談しますが、恐らく1社にお願いすることになると思います。</p>
委員	<p>既存の利用者から、指定管理を導入する前の方が良かった、といった不満が出ないような図書館づくりをしていていただきたい。</p>
齋藤館長	<p>それでは、6月を目処に答申をいただき、次回の協議会でさらに煮詰めていただきたいと思います。</p>
齋藤館長	<p>5 協議事項 (1) 図書館ビジョンについて 図書館ビジョンについては、今現在、検討を始めているところで、後日、改めて諮問事項とさせていただきたいと考えております。</p>
委員	<p>現状を知り、改善点を探すためにも、現状をまとめたものは必要であるが、それだけではビジョンとは言えない。さらに図書館の充実が図れ、なおかつ、所沢らしい、長期的なビジョンを提示していただきたい。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
齋藤館長	<p>(2) その他 事務局としては、特にございません。</p>
委員	<p>委員側からも特には無い。</p>
齋藤館長	<p>6 報告事項</p> <p><最近の図書館の状況について、齋藤館長より説明></p> <p>① 新所沢分館の来年度開館に向けて、図書・備品等の準備を進めている。</p> <p>② 子どもの読書活動の推進事業については、昨年度は主にPRへの取り組みに重点を置き、「広報ところざわ」の見開きでも特集を掲載。平成22年度に行った取り組みについては、現在まとめているところであり、次回の会議の際には報告させていただきたい。</p> <p>③ 平成22年度の図書の貸出状況については、平成21年度より約5%増となった。</p> <p>④ 平成23年度の図書館協議会会議の開催予定については、あと2回の開催を予定しており、先進図書館の視察も予定している。</p> <p>7 閉会のあいさつ</p> <p>高崎副会長のあいさつにより、午後2時45分に会議は終了した。</p>